

日本発ドイツ便り～ハンブルクの色

ドイツでは地域ごとの色というか特色があります。久々の北ドイツ、一番視覚的に「違い」を感じたのは、街の「色」でした。赤っぽい煉瓦色。というのは、煉瓦を使った建物が多いんです。



これは港近くの倉庫街を改装してオフィスなどになっている一角。この建物の色が私の中ではハンブルクの色ですね。ハンブルクは水(運河)のある都市として、「北のヴェネチア」と呼ばれる事も多いのですが、実際は同じく運河の街、ヴェネチアとアムステルダムを合わせたよりもっと沢山の橋があるのだそうですよ。煉瓦の建物と運河と橋。それがハンブルクの景観の特色でしょうか。



橋と水と建物があるだけで、こんなに絵になります。お天気が悪かったのが残念！



ハンブルク=お金持ちの証拠?ただの歩道(もちろん市内全部じゃないですよ)もこんなキレイなモザイクが…。



港町ハンブルク、こんなところにも水夫さんが! (もちろん、飾りというか置物です。理由はありませんが、私は勝手に「クラウド」と名付けました。☺)面白いのは、フィンランドとかデンマークとかスウェーデンとかノルウェーとか(要は北欧)の船乗りさん用の協会じゃなくて、教会(Seemannskirche; ゼーマンズキルヒェ、それぞれの国ごとにあります)が固まっている地域があるんです。北欧から移住してきた人も多いのかもしれないね。



ハンブルクには、アルスター湖という大きな湖があります。中世にエルベ河の支流のアルスター川をせき止めて作った人造湖です。大小2つあって、大きいほうは Außenalster(アウセンアルスター:外アルスター)小さいほうは Binnenalster(ビンネンアルスター:内アルスター)と呼ばれます。両方あわせて 184 ヘクタールもあります。



これは内アルスターのほうですね。湖の周りにはハンブルクを代表する高級ホテルや超高級住宅地です。たくさんのお遊覧船が運航されています。あと夏はボート遊びも楽しめるそうですよ(冬にはスケートも!?)。ハンブルクの天気は10分おきくらいに変わるので、これは急に晴れたときの写真ですね。ところで、ハンブルクの名物の飲み物に「Alsterwasser(アルスターヴァッサー)」というものがあります。もちろん「アルスター湖の美味しい水」ではなくて、ビールとレモネードを1:1で割った甘い飲み物。暑い日の水分補給にぴったりです。南ドイツでは同じ飲み物を「Radler(ラードラー)」と呼びますが、なんでも使うビールが違うので、厳密には同じものではないそうです。ラードラーには「ヘルス」アルスターヴァッサーには「ピルス」を使います。(さらにこの2つがどう違うか?ですが、ヘルスはバイエルン州では最もスタンダードなビールで、麦芽の風味が効いていて、ホップの苦味は控えめのほんのり甘みがある力強い味わいのビール。ピルスはホップの苦味が効いていて、きめ細やかな泡が特徴だそうです。)あとはご自身で飲んで確かめてください。



街にはいたるところに観光名所への標識があって、私のように地図を見ない人でもらくらくです。



信号に注目！
信号が変わるまで「あと何秒」が表示されています。こんなことをするのは大阪人だけだと思っていたので、結構驚きました。ハンブルクの人もせっかち？

街のど真ん中にも突然公園と言うか広場があっていい感じ。ベンチもたくさんあって、夏の天気の良い日には、ここで日光浴しながら読書ですかね。



ハンブルクのランドマーク「市庁舎」です。
塔の高さは 112m、総部屋数は、バッキンガム宮殿より 6 室多い 647 室という壮大な建物です。
この前は広場になっていて、おそらく冬はクリスマス市が開かれるのでは??



港で一瞬晴れました。やっぱり港と船には、青い空と白い雲が似合いますね。



そして、1.5日の短いハンブルク滞在が終わり、次の目的地に向けて空港へ。つい最近、市内から空港まで電車でいけるようになったようなのですが、ご注意！何が書いてあるかというと、「前から3両は空港に行きます」と書いてあります。後ろの3両は途中切り離して違う目的地へ……。間違ると大変ですが、ドイツの鉄道、こういうのが結構あるんです。



まだ新しい空港駅。この日、空港では、停電が原因でコンピュータがダウンして、荷物の仕分けが機械的にできない！と大混乱になっていました。(時々こういった珍しい事件に遭遇します)チェックインを済ませてから、再度荷物を別のところに預けに行って、セキュリティーチェックをして、それを全部手作業で便ごとに分けて飛行機に積み込んでいる！とのこと。飛行機遅れるかな？荷物ちゃんと届くかな？と心配したものの、ほぼ遅れもなく、ちゃんと目的地の空港ではスーツケース出てきました。きっとハンブルク空港の人たち、人海戦術でがんばったんでしょうね～。

ところで、ハンブルク、ドイツ語も結構面白いです。一つだけ覚えたのが「moin moin!(モイン・モイン!)」これ、標準ドイツ語では「Guten Tag!」南ドイツでは「Grüss Gott!」要は「こんにちは」なんです。なんでも短縮形が「Moin!」らしいです。ハンブルクに行く事があれば是非使ってみてください。

以上、レンガ色の豊かな港町、ハンブルクでした！